本善寺歴史資料調査の速報第２弾！　浦西 勉 氏「本善寺の古典籍調査の意義」

※本善寺歴史資料調査は文化庁および奈良県からの補助を受けて行っております。

【ご報告】吉野中学校職場体験記

令和３年11月10日～12日の３日間、吉野中学校から３人の生徒さんが、吉野歴史資料館の職場体験に来てくれました。期間中、生徒のみなさんには古文書調査の見学・体験、土器の復元作業の見学、お客さまのご案内など対応、遺跡の現地確認等を体験してもらいました。

中学生の目には、吉野歴史資料館でのお仕事がどのように映ったのでしょう。職場体験を通して感じたことを、最終日にふりかえってもらったので、ご紹介します。

Kさん　資料館の職場体験に参加して、歴史資料のふかいところ（マニアックなこと）を知ることができたり、古文書の調査をしたり、資料館来館者や森林セラピー参加者への対応をしたりと、すべてが貴重な体験になった。

職場体験をして印象深かったのは、仕事には責任がともなうということ。仕事で手をぬくと、一緒に仕事をしている人やお客さんに迷惑をかけることを実感した。一生懸命に仕事をするくさんの人の力で社会がなりたっていることを感じた。将来は、社会を支える一人になりたい。

Mさん　職場体験で最も印象にのこったのは歴史資料の調査。歴史的な書物にふれるのははじめてで、とても緊張した。そして、実際に書物をひらいてみると、そこには見たことのない字が書かれていて、長い歴史を感じた。

吉野歴史資料館で職場体験をしようと思った理由は、歴史が好きだから。いつもの教科書をつかった勉強でなく、実際に歴史的な展示物をみたり、現地をおとずれたりして、吉野の歴史をしる貴重な機会となった。将来は自分の好きなことにかかわる職業につきたいと思った。

Mさん　職場体験で一番思い出にのこったのは、本善寺の歴史資料調査をおこなったこと。昔の本にふれるという、一生に一度と思える体験ができた。昔の本をみても、なにも読めないと思っていたが、題名や著者などの情報をひとつひとつ記録していく中で、様々なことがわかることを知った。

３日間体験したことを、実際に働いている人は毎日おこなっているのかと思うと、本当にすごいとしか言えない。大人になったら、職場体験で学んだことを活かせるよう頑張りたい。

――それぞれに、職場体験でいろいろと感じてくれたようです。みなさんの将来が、よりよいものとなりますように！次のページでは、本善寺調査の最新情報をご紹介します。

資料館ＨＰでも情報発信中！ http://www.town.yoshino.nara.jp/about/shisetsu/dentou/rekishishiryokan.html

たぎつみやどころ　第８号　令和４年３月31日発行

【編集】吉野歴史資料館　奈良県吉野郡吉野町宮滝348　※現在は土日祝日のみ開館。12月～２月は冬季休館。お問い合わせは左記まで。
【発行】吉野町産業観光課　奈良県吉野郡吉野町上市80－１　☎0746-32-3081　mailto:bunkazai@town.yoshino.lg.jp

資料館ＨＰへのQRコード

吉野歴史資料館だよりは、希望される方にお送りもしています。詳しくは吉野町役場産業観光課まで。

資料館からのお知らせ（令和４年の文化財事業やイベント等）

【注意！】下記イベントは、新型コロナウィルス感染症の状況によって、内容が変更となる場合があります。悪しからずご了承ください。

『古事記』 序文
壬申の乱は、大海人は自らが天皇となるべく、時期をまって吉野で準備をし、大友皇子らを討伐した戦いだったと記す。

『日本書紀』 天武天皇の条
部下から「大友が人夫を集め、戦の準備をしている」などと聞いたため、大海人皇子は戦い（壬申の乱）を決意したと記す。

『藤氏家伝』
壬申の乱について、藤原鎌足が生きていれば、このようなことにはならなかったのにと、皆残念がったものだ、と記す。

『懐風藻』 大友皇子の条
大友皇子は、知識も文才も素晴らしかったのに、壬申の年に乱にあい、天寿を全うできなかったと記す。

今年は吉野からはじまった戦い「壬申の乱」から1350年。この1350年の間、「壬申の乱」はまるで伝言ゲームのように、さまざまな形で語り継がれてきました。令和４年中の吉野歴史資料館の特別陳列では、壬申の乱がどのように語り継がれてきたのかを紹介します。（上記は展示解説の一部です。本によって書かれ方が違うでしょう？）

資料館での特別陳列

●いかにして、壬申の乱は語られてきたか

会期：令和４年４月２日（土）～11月末
場所：吉野歴史資料館２階常設展示室内
料金：一般　二〇〇円
　　高校生以下・六五歳以上　一〇〇円
　　（その他、団体割引などあります）
備考：ご覧頂ける時間は、吉野歴史資料館の開館時間によります。新型コロナウィルス感染症の感染拡大状況により、休館している場合があります。事前に電話にてご確認をお願いします。

《関連講座も計画中！》
壬申の乱一三五〇年を楽しむため、講座等開催を計画しています。内容等がきまりましたら、『広報よしの』やＨＰでお知らせします。

その他のお知らせ

吉野が紹介されます・されました！

左記刊行物等に情報・写真等を提供しました。（主に令和３年度下半期に提供したものです。）

・ＴＶ：奈良やまと路
　神秘と絶景の参詣道をゆく（ＮＨＫ）
・ＨＰ：奈良、旅もくらしも
・図書：『日本書紀を歩く⑤ 天皇の吉野』
・雑誌：『月刊奈良』１月号
・雑誌：『月刊大和路なら』３月号
・雑誌：『月刊大和路なら』４月号
・オンライン講座：せたがやｅカレッジ